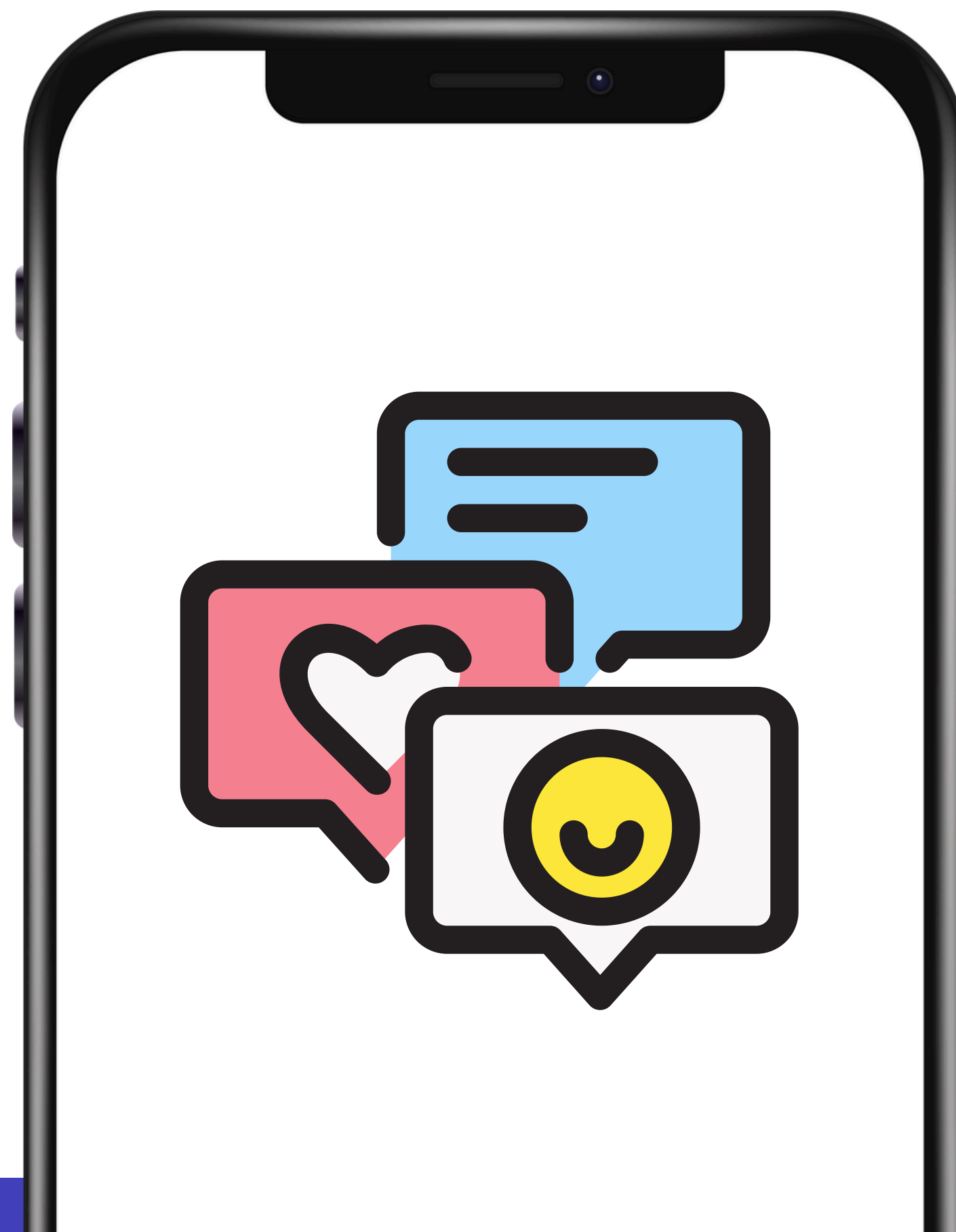
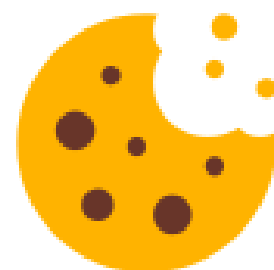
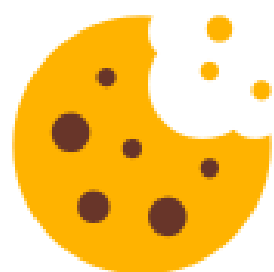


広告代理店担当者必見

Cookie廃止時代の リマケ手法3選

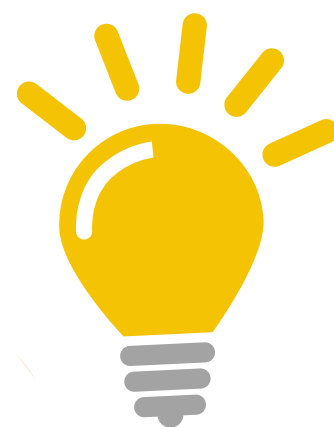
無料ホワイトペーパー

一番は〇〇マーケティングが効果的！！



目次

- 01 Cookieの仕組みについて
- 02 3rd Party Cookieの規制動向
- 03 Cookie規制のビジネスへの影響
- 04 Cookieレス対応のリマケ手法3選



まずはCookie規制について
理解を深めよう

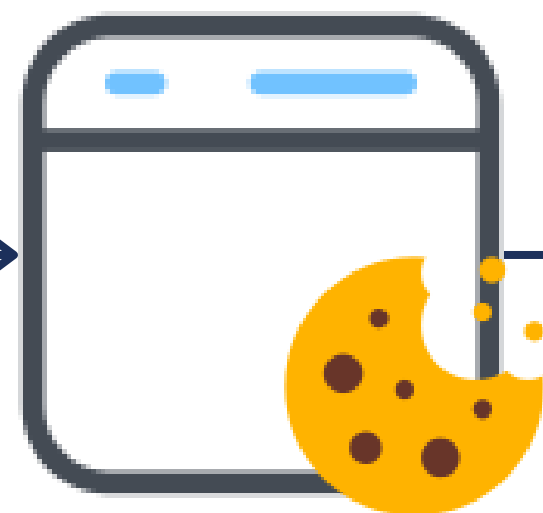
Cookieの仕組みについて

**ユーザーの識別情報や行動履歴を記録するデータ。
次回の訪問時にユーザーを識別して情報の提供が可能に。**

①webサイトを
初めて訪問(※1)



②ユーザーごとの
Cookie発行



ID : 1234

③再訪時はCookieを参照して
ユーザーを識別 (※2)



ID : 1234

※1 初訪問は、ブラウザごとに判別している。

※2 有効期限の到来、ブラウザキャッシュの削除、セッション終了の場合はCookieが無効になってしまう。

1st Party Cookieとは

ユーザーの訪問分析を目的として、訪れているドメインから発行されているCookieのことを指します。

①webサイトを初めて訪問(※1)



ドメイン：A.com

②ユーザーごとのCookie発行



ID：1234

A.comから発行



ドメイン：A.com

※1初訪問は、ブラウザごとに判別している

3rd Party Cookieとは

広告リターゲティングやABテストに仕様される目的で、
訪れているドメイン**以外**から発行されているCookieのこと。

①webサイトを
初めて訪問(※1)



ドメイン：A.com

②ユーザーごとの
Cookie発行



ID：1234

B.comから発行

ウェブ広告媒体



ドメイン：B.com

※1初訪問は、ブラウザごとに判別している

3rd Party Cookieの利用規制について

昨今プライバシー保護強化の動きが強まり、Cookieを利用したリターゲティング広告が利用しづらくなっています。



Appleでは..

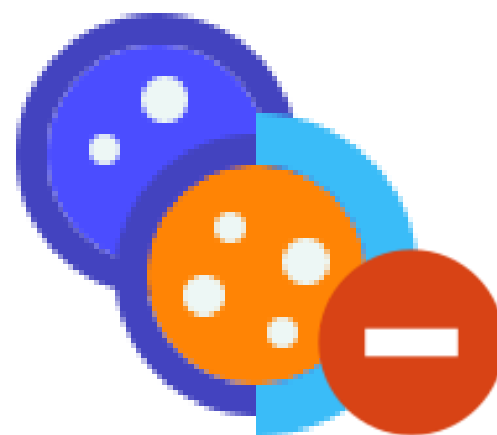


ITP

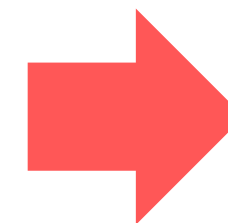
- SafariやiOSでは、3rd Party Cookieの規制をすでに強化。



Googleでは..



- 2024年中に、3rd Party Cookieを全面廃止する予定。



Chromeの市場シェアは約65.12%で、Safariは18.17%となっています (Oberloより)。
主要ブラウザが3rd Party Cookieの使用を廃止していく中で、広告業界は新しいターゲティング技術の導入が必要

Cookie規制がビジネスに及ぼす影響

ウェブ広告の効果が低下する可能性があり、広告運用以外でのリターゲティング手法の検討が必要。

リターゲティング広告への影響

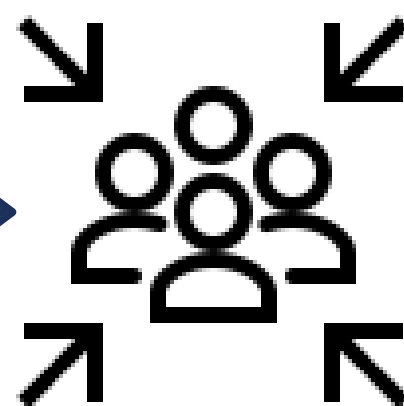
CV獲得への影響



リタゲ広告



配信困難



自社サイト訪問ユーザー

CPA高騰の例

CPA 5,000円 → CPA 7,000円

リターゲティング以外の
リマケ手法の採用が必須。



その悩みに対して
**Cookieレスに対応した
マーケ手法3つを紹介!**

01 1st Party Cookie活用のパーソナライズ施策

自社サイト内で1st Party Cookieを収集・活用する。



具体的な活用方法

ユーザー行動に合わせて
パーソナライズ施策を実施！



カート追加を
X日前に実施



カート追加行動をCookieを
元に判別し、リマインドメ
ールを配信。



活用メリット

1

3rd Party Cookieに依存せずに、
ユーザーの関心や行動に基づい
たパーソナライズが可能。

2

一般的に信頼性が高く、
プライバシー規制にも適合しやすい。

コンテクストターゲティングでの広告配信

閲覧コンテンツに対して広告を配信する方法



具体的な活用方法

スポーツの記事を見ているユーザーに、
スポーツ専門の動画サブスクをおすすめ



記事のカテゴリごとに広告を出し分け、
興味関心に基づいた広告を配信する



活用メリット

1

プライバシー保護の観点から
優れており、ユーザーの興味に
合った広告を提供することが可能

2

3rd Party Cookieを使用せずに
ターゲティングができるため、
規制の影響を受けにくい。

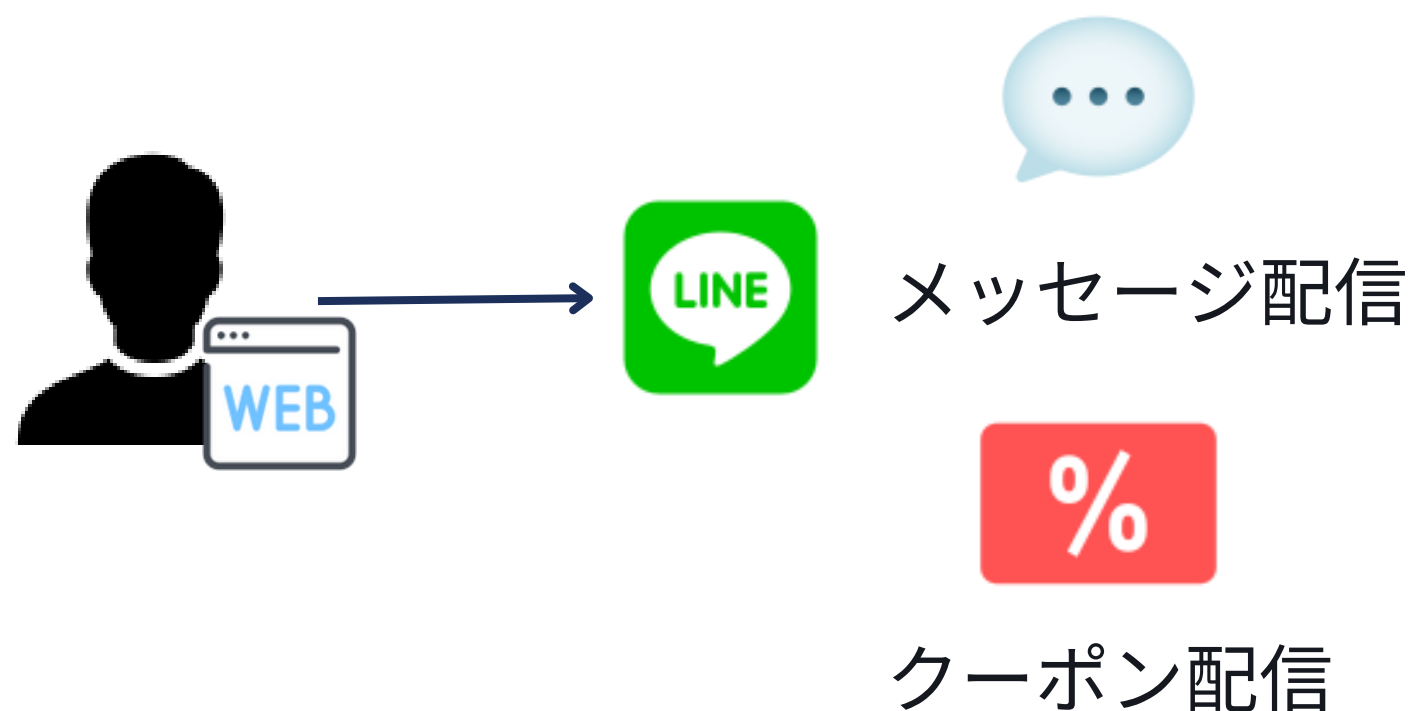
LINEナーチャリング

1to1のコミュニケーションを行い、CVへ誘導する手法



具体的な活用方法

Webサイトに訪れたユーザーへLINE登録を促し継続的にコミュニケーションを実施



活用メリット

1

自由度が高く、その後のコミュニケーションでナーチャリング可能

2

3rd Party Cookieを使用せずにターゲティングができるため、規制の影響を受けにくい。



手法

03

LINEナーチャリングにピンときた方へ！

Evolanyのanybotのご紹介！

anybotのCV獲得の仕組み



① サイト離脱を防止

POPUPコンテンツで
webサイトからの離脱を防止



② LINEでナーチャリング

クーポンやステップ配信で
見込み顧客をナーチャリング



③ コンバージョンを獲得

LINEブラウザ内での
コンバージョンは計測可能
※thanksページヘタグを埋め込み



http://
webサイトを
訪問

LINE友だち
へと誘導

BUY
コンバージョン
を促進

リピート促進

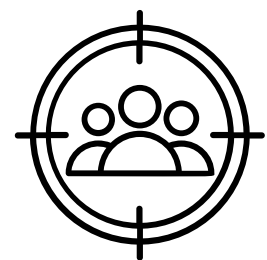
顧客データをLINEのCRMに連携し、ナーチャリングに活用する



具体的な活用方法



顧客データ



1to1コミュニケーション

- ・顧客データに基づくユーザー分類
- ・最適化されたセグメンテーション配信



活用メリット

1

顧客理解の向上

興味関心をより深く理解できます。

2

パーソナライズドマーケティング

より個別化されたナーチャリングが可能です。

3

ターゲティングの精緻化

効果的なターゲティングにより、コストを削減できます。

anybot について

anybot®
by Evolany



電話



Email



FB



Insta



LINE



WEB



QR



FAX



SMS

OMNI CHANNEL

OpenAI
ChatGPT
搭載

① 集客

② 接客

③ 管理・追客

④ 販促

ゲーム集客パッケージ

チャットボット構築

CRM・集計分析

予約・EC・カゴ落ち・決済

WEB集客パッケージ

ミニアプリ構築

マルチ配信でコスト削減

会員証・クーポン・POS

キャンペーン運営管理

柔軟な外部連携

柔軟な個別・STEP配信

スタンプラリー・ポイント

NoCode・LowCode

SYS & DATA HUB



Google
Calendar



Google
Docs



Salesforce



HubSpot



Shopify



クレカ &
サブスク



PayPal



PayPay



LINE Pay

集客から追客・接客・販促までのDX化施策のすべてをNoCodeで実現

＼ DX導入・運用を全力で伴走します /

会社概要



社名	エボラニ株式会社
英表記	Evolany, co., ltd.
創業	2018.03
資本金	3,800万円
株主	LINE / NetStars / D4V
住所	横浜市西区南幸二丁目20番5号2F
人員	70名 (海外拠点を含む)
構成	20カ国籍/平均28歳



サービス



ノーコードの集客・接客・CRM・販促基盤

- ChatGPT・機械学習搭載
- 唯一にLINEが投資するChatbot制作基盤
- 日本初のミニアプリのノーコード制作基盤
- 日本初の自社用GPT
- 12,000社以上が利用

人道主義寄付・避難民サービス提供
現地スタッフリモート採用



経営に苦しむ地方中小企業への
無償提供・無償企画開発運用伴走



下記の連絡先まで、お気軽にご連絡ください。

エボラニ株式会社/ Evolany Co., Ltd.

神奈川県横浜市西区南幸二丁目20番5号KDX横浜リバーサイド2F

☎ 050-5363-3284

✉ sales@evolany.com

サービスサイト



会社サイト

